

Believe in Yourself

HAMAMATSU KONAN HIGH SCHOOL
2025 SCHOOL GUIDE



静岡県立浜松湖南高等学校

普通科・英語科

己の道に徹す *Believe in Yourself*

1 スクール・ミッション

静岡県西部地区の普通科・英語科を併設した、多文化共生を推進する拠点となる高校として、社会に広く目を向け、異文化理解を推進すると同時に、自己探究と個性の確立を目指す教育を通じて、真理を愛し、国際感覚を備えた社会の有為な形成者として、たくましく未来を切り拓いていく人間の育成を目指す。

2 目指す学校像

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

～本校では卒業までにこのような人に育てます～

- ①主体的に課題と向き合い、未来を自ら切り拓く人
- ②自分を大切にするとともに、他者への敬意を持ち、対話を通して積極的に協働できる人
- ③自国の文化に誇りを持つとともに、グローバルな視野を持ち、多様な文化や価値観を尊重できる人

カリキュラム・ポリシー

～本校ではこのような教育を実施します～

- ①豊かな人間性・社会性を育む教育活動と進路希望実現に応える学力を形成する授業の実施
- ②主体性・協働性・問題解決能力の向上を目指した探究学習や地域連携活動の実施
- ③異文化・多文化理解を深める国際交流事業や国際理解教育の実施

【英語科】

- ④国際化社会で通用する英語力の育成を目標とした様々な言語活動の実施

アドミッション・ポリシー

～本校ではこのような生徒を求めています～

- ①基本的な生活習慣や学習意欲を持ち、主体的に高校生活を送ろうとする生徒
- ②他者を思いやる心を持ち、協働して問題を解決しようとする生徒
- ③目標を持ち、その達成のために粘り強く努力できる生徒

【英語科】

- ④英語学習や異文化理解への高い関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒

3 育成を目指す8つの力

生徒に育成を目指す8つの力

主体性：自らをデザインする力

粘り強さ：あきらめずにやり抜く力

自己管理能力：自分を律する力

柔軟性：多様な考えを受け入れる力

向上心：夢を描く力

積極性：挑戦する力

表現力：自分の言葉で伝えようとする力

調整力：環境を味方にする力

過去3年間の主な合格状況

国公立大学 165 (のべ) 単位：人

静岡大 21
浜松医大 3
静岡文化芸大 28
静岡県立大 16

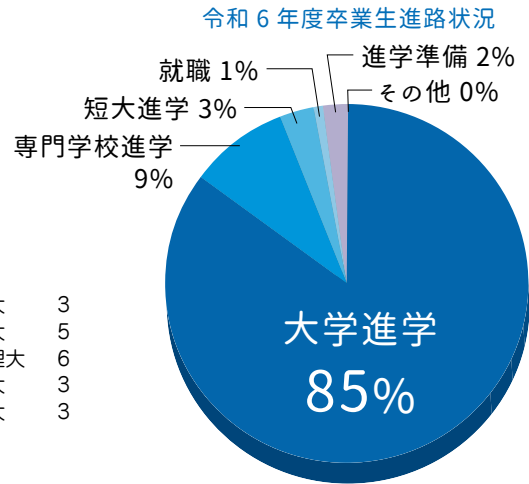
北海道大	1	山梨大	5	和歌山大	2	横浜市立大	3
埼玉大	2	信州大	5	鳥取大	2	都留文科大	5
東京外大	1	名古屋大	3	島根大	1	諏訪東京理大	6
富山大	3	三重大	2	高知大	2	愛知県立大	3
金沢大	3	滋賀大	2	高崎経大	3	滋賀県立大	3

私立大学 2,290 (のべ) 単位：人

青山学院大	5	東洋大	22	神奈川大	34	同志社大	14
北里大	4	日本大	30	聖隷クリスティーナ大	89	立命館大	51
駒澤大	26	法政大	9	常葉大	199	龍谷大	49
上智大	3	武蔵大	1	愛知大	161	関西大	12
成蹊大	4	明治大	2	中京大	102	関西外国語大	16
専修大	19	明治学院大	11	南山大	61	近畿大	39
中央大	10	津田塾大	1	名城大	84	関西学院大	7
東京理科大	2	早稲田大	1	京都産業大	41		

看護系専門学校 40 (のべ) 単位：人

浜松市立看護専 23 | 静岡厚生連看護専 7



卒業生の声



名古屋大学 理学部
横竹 凛人 (浜松市立蛸塚中学校出身)

私は湖南高校に進学し、沢山の人の支えられながら、自分の進路を切り開いていくことができました。湖南高校には、進路や学校生活などといった相談に乗ってくださったり、生徒の質問に対して親切に回答して下さったりと、生徒一人一人に対して真摯に向き合ってください先生方が沢山いらっしゃいます。そういった先生方の元で私は自分の進路実現に向けて精一杯努力していくことができました。そんな湖南高校で、ぜひ皆さんも、かけがえのない高校生活を送ってください!



浜松医科大学 医学部 看護学科
古橋 実 (浜松市立神久呂中学校出身)

私は浜松湖南高校に進学して、本当に良かったと心から感じています。先生方は常に私たち一人ひとりに寄り添い、丁寧に指導してくださいました。学習面だけでなく、進路や日常生活の悩みにも親身になって相談に乗ってください、どんな時も私たちの味方でいてくださいました。これから高校進学を考えている皆さんにも、ぜひ浜松湖南高校で充実した学校生活を送り、多くの学びやかけがえのない思い出を作ってくださいと思います。きっと、皆さんにとってもここは「進学して良かった」と思える場所になるはずです。



滋賀大学 データサイエンス学部
菅谷 淳尋 (浜松市立西部中学校出身)

浜松湖南高校の英語科には、様々な国の人と対話する機会が多くあります。異なる文化や価値観を知ることが面白く、海外の人との交流に積極的になれました。特に、イギリスの姉妹校への訪問や、英語科のオーストラリア研修では現地の友人もでき、貴重な経験になったと感じています。また、進路実現においては先生方に熱心にご指導いただき、受験期には志望校合格に向けた力強い応援が心の支えとなりました。尊敬する恩師や信頼できる友人と過ごした湖南高校での3年間は私の誇りであり、大切な思い出です。

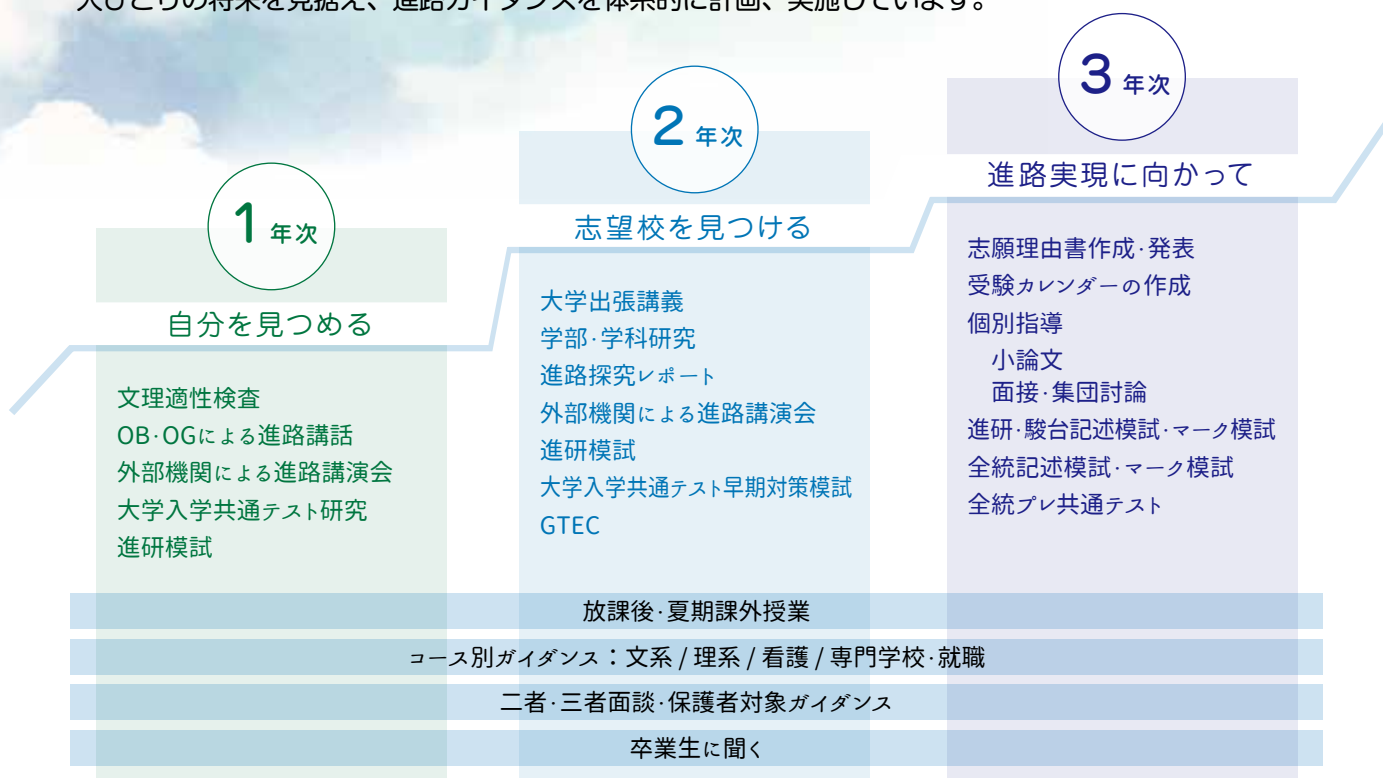


静岡大学 教育学部 学校教育教員養成課程
教科教育学専攻 社会科教育専修
近藤 諄 (浜松市立入野中学校出身)

みなさんは今どんな夢を持っていますか? もちろん将来の夢を叶えるためには自分が一生懸命努力しなければなりません。浜松湖南高校ではその自らが持っている力を最大限に発揮でき、さらに成長することができる場所です。勉強をはじめ、部活動、行事など毎日充実した学校生活を送ることができます。浜松湖南高校には、自分の将来の道を目指すために全力で指導、応援してくれる人達がたくさんいます。僕が志望大学に合格したのも、個性あふれる先生が手厚く最後まで丁寧に指導して下さったからです。不安なことたくさんあると思いますが湖南高校の心優しい先輩が楽しく学校生活を教えてくれたりします! みなさんも浜松湖南高校に入って自分の将来の第一歩を踏み出してみませんか?

進路指導・学習指導

一人ひとりの将来を見据え、進路ガイダンスを体系的に計画、実施しています。



総合的な探究の時間 グランドデザイン

探究の目標

己の道を拓く自究力を持った人の育成

- ◎ 課題発見・解決力
- ◎ コミュニケーション力・表現力
- ◎ グローバルな視点で思考する力

学習計画

※「探究」はまとめどりで行う（一部は週時に設定）

学年	時期	探究内容	詳細
1年	5～6月	地元探究① 「浜松の文化・歴史」	連風を作成する（文化祭で風揚げ） 浜松の文化・歴史を紹介するパネルを作成する（文化祭で展示）
	6～7月	講義・ワークショップ 「探究の方法を学ぶ」	「問い」の立て方や解決策の検討方法、表現方法を学び、探究の基礎を実践的に学ぶ
	11～3月	地元探究② 「地元企業の課題」	地元企業の課題を見つけ（フィールドスタディ）、解決策を検討・提案する（プレゼンテーション）
2年	6～7月	普:修学旅行事前探究 英:研修旅行事前探究	研修先の地域の文化や歴史、社会などを調べ、その地域に関する課題を設定し、探究を深める
	8・12月	英語科 海外研修 普通科 修学旅行	探究テーマについてフィールドワークを行い、その成果を発表する
	11～12月	未来の仕事探究	日本と海外の職業観を比較・関連付け、1つの職業に着目して課題を見出し、探究テーマを設定する グローバルな視点で探究し、自己の進路への理解を深める
	3月	進路探究	未来の仕事探究を踏まえ、自身の進路について見通しを持つ
3年	6～12月	進路探究 「己の道を探る」	3年間の探究活動を踏まえて、進路実現のためのプランと卒業後のキャリアプランを考え、発表する

在校生のメッセージ



1年
辻村 侖奈 (浜松市立篠原中学校出身)

「湖南高校の授業」

湖南高校は、生徒が自ら考え行動することが大切にされている高校だと感じています。先生方は、グループでの話し合いや、ペアワークの活動により、生徒が積極的に参加できるような授業をしてください。人の意見を聞いたりお互いに教え合ったりすることで内容をより深く理解できました。



2年
片山 瑚子 (湖西市立鷺津中学校出身)

「湖南の学校生活」

湖南高校は浜名湖のほとりにある、穏やかな雰囲気の学校です。校内は愉快的な生徒と先生のあいさつが飛び交っています。授業では、話し合いやペアワークがあり、自然とクラスメイトとの仲が深まります。また悩みや相談があるときには、先生方がやさしく受け止めてくださり、私たちの成長を見守ってくれます。



3年
村上 憂璃 (浜松市立湖東中学校出身)

「生徒が主体の学校生活」

湖南高校は、生徒が主体的に学べる授業が特徴で、仲間と共に学力を高め合うことができ、学ぶ楽しさを実感できます。また、文化祭や体育祭といった行事では、仲間と協力する中で絆が深まり、達成感や一体感を味わうことができるので、充実した高校生活を送ることができます。



Curriculum

普通科カリキュラム

丸数字は過当たりの時間数を示しています。教育課程が一部変更される場合があります。

1年

普通科	現代の国語 ②	言語文化 ②	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学Ⅰ ③	数学A ②	数学Ⅱ ①	化学基礎 ②	生物基礎 ②	英語コミュニケーションⅠ ④	論理・表現Ⅰ ②	芸術Ⅰ ②	保健 ①	体育 ②	家庭基礎 ②
-----	---------	--------	--------	--------	-------	-------	-------	--------	--------	----------------	----------	-------	------	------	--------

2年

普通科 理系	文学国語 ②	古典探究 ②	公共 ②	地理探究 ②	数学Ⅱ ③	数C ①	数学B① 数学Ⅲ①	物理②	物理基礎 ②	化学 ②	英語コミュニケーションⅡ ④	論理・表現Ⅱ ②	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----------	--------	--------	------	--------	-------	------	--------------	-----	--------	------	----------------	----------	------	------	-------

普通科 文系	文学国語 ③	古典探究 ③	公共 ②	日本史探究④ 世界史探究④	数学Ⅱ ③	数B ①	数C ①	地学基礎 ②	英語コミュニケーションⅡ ④	論理・表現Ⅱ ③	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----------	--------	--------	------	------------------	-------	------	------	--------	----------------	----------	------	------	-------

3年

普通科 理系	論理国語 ②	古典探究 ②	地理探究 ③	数学C ①	数学B① 数学Ⅲ②	数学ⅠⅡⅢABC演習④	物理④	化学③	英語コミュニケーションⅢ ④	論理・表現Ⅱ 演習 ②	体育 ③
-----------	--------	--------	--------	-------	--------------	-------------	-----	-----	----------------	----------------	------

普通科 文系	論理国語 ③	古典探究 ③	政治経済 ③	日本史探究 ④ 世界史探究 ④	数学演習⑤	英語コミュニケーションⅡ 演習 ③	生物基礎演習② + 化学基礎演習②	生物基礎演習② + 地学基礎演習②	英語コミュニケーションⅢ ④	論理・表現Ⅱ 演習 ②	体育 ③
-----------	--------	--------	--------	--------------------	-------	----------------------	-------------------------	-------------------------	----------------	----------------	------

数字は過当たりの時間数を示しています。※変更する場合があります。

学科紹介

在校生のメッセージ



1年
鈴木 颯真 (浜松市立東部中学校出身)

「英語に触れることで」

私は英語が好きで、「海外研修を通して英語で会話したい」という思いで英語科に入学しました。海外経験もなく、学校外で英語に触れる機会がなかったので、周りについていけない不安でした。しかし、普段の連絡や会話で英語に触れることで、英語での会話が自然にできるようになりました。



2年
小倉 佑太 (磐田市立豊田南中学校出身)

「英語科にある刺激」

私は入学当初、自分の英語力で授業についていけない不安でした。しかし、先生方の楽しく丁寧な授業を通して、英語力だけでなく、コミュニケーション能力の向上を実感しています。また、クラスメイトからの刺激も大きく、「自分も負けたくない」という英語への意欲も高まっています。



3年
磯崎 心太郎 (浜松市立浜名中学校出身)

「英語科の強み」

英語の4技能の中で、なかなか触れる機会が少ないのがリスニング・スピーキングではないかと思います。しかし、湖南高校英語科ではネイティブの先生や普通科よりも多い英語の授業など、それらの技能を伸ばせる機会が豊富です。また、英語科は3年間を通してクラス替えがなく、性別を超えて仲が良くなります。

令和5年度+令和6年度卒業生
英検2級以上取得

92%

英語科卒業生(計78人)中
2級 55人
準1級 16人



Curriculum

英語科カリキュラム

丸数字は週当たりの時間数を示しています。教育課程が一部変更される場合があります。

1年

英語科	現代の国語 ②	言語文化 ②	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学Ⅰ ③	数学A ②	数学Ⅱ ①	化学基礎 ②	総合英語Ⅰ ⑥	ディベート ディスカッションⅠ ②	芸術Ⅰ ②	保健 ①	体育 ②	家庭基礎 ②
-----	------------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	-----------	------------	-------------------------	----------	---------	---------	-----------

2年

英語科	文学国語 ②	古典探究 ②	公共 ②	日本史探究③ 世界史探究③	数学Ⅱ ③	数学B ①	数学C ①	生物基礎 ②	地学基礎 ②	総合英語Ⅱ ⑥	エッセイ ライティングⅠ ②	保健 ①	体育 ②	情報Ⅰ ②
-----	-----------	-----------	---------	------------------	----------	----------	----------	-----------	-----------	------------	----------------------	---------	---------	----------

3年

英語科	論理国語 ③	古典探究 ③	政治経済 ②	日本史探究 ④	世界史探究 ④	数学ⅡABC演習 ③	ディベート・ディスカッションⅡ ③	生物基礎演習②+化学基礎演習② 生物基礎演習②+地学基礎演習② 論理国語演習②+古典探究演習②	総合英語Ⅲ ⑥	エッセイ ライティングⅡ ③	体育 ③
-----	-----------	-----------	-----------	------------	------------	---------------	----------------------	---	------------	----------------------	---------

数字は週当たりの時間数を示しています。*変更する場合があります。

英語科独自のイベント KONAN DREAM PROGRAM

1年 英語科サマーセミナー
(8月上旬の2日間)

セミナーの特色

- ① 湖南高生のためだけに作られたスペシャルプログラム
- ② 対話と思考を深める、英語のみのレッスンを少人数グループで実施
- ③ 英語を話すことが楽しくなるアクティビティやプレゼンテーション

水野 芹香 (浜松市立新津中学校出身)

海外に興味がある私たち英語科にとって、とても良い経験になりました。2日間英語のみで会話をするというのは大変でしたが、留学生の方が難しい英語はゆっくり話してくれたり、昼食のときには友人や家族の話などをして場を明るくしてくれたりしたおかげで、緊張せずに楽しく活動できました。また、海外の方と積極的に話すことで、自分のコミュニケーション能力の向上を実感でき、とてもうれしかったです。



2年 英語科オーストラリア研修
(7月中旬から8月中旬の2～3週間)

研修の特色

- ① 英語を母国語としない生徒への指導を熟知した講師による少人数授業
- ② 現地の学校を訪問
- ③ 生徒を大きく成長させる長期間のホームステイ

島津 和奏 (浜松市立東陽中学校出身)

2週間のオーストラリア語学研修では、他の何とも比べられないほど価値のある経験ができました。ホームステイでは、日常的な英語はもちろん、異国ならではの文化や食事まで幅広く学べます。言葉の壁を越えてホストファミリーの方と意思が通じ合ったときの感動は今でも忘れられません。どんな困難にもクラスの友人と協力して乗り越えることで、絆が深まりました。初海外でしたが全力で楽しむことができました。



2年 Wrap-up Seminar
(11月下旬の3日間)

セミナーの特色

- ① 様々な国から日本の大学院・大学に学びに来ている留学生と小グループで語り合う
- ② 多様な英語で多様な文化についてフレンドリーに話し合う3日間
- ③ リーダーシップ・ポジティブ思考など深いトピックもフランクにディスカッション

杉田 菜緒 (浜松市立北部中学校出身)

留学生の方々と少人数のグループで意見を交換する中で、多様な価値観に触れながら実践的な英語力を身につけることができました。互いの文化や考え方を尊重しながら交流することの大切さを改めて実感しました。異文化に触れることで自分自身の視野が大きく広がったと感じています。将来の夢について語る留学生の方々の姿に刺激を受け、自分の将来を見つめ直すきっかけにもなった、爽りのあるセミナーでした。



国際交流・異文化理解教育

英国姉妹校交流

平成 14 年 11 月、本校は創立 20 周年を記念して、英国ロンドンにあるヘンドン校と姉妹校提携を結びました。それ以来、毎年相互に生徒の派遣、受け入れを続けています。
(令和 2～4 年度は中止していましたが、令和 5 年度より再開しました)

英国ヘンドン校の生徒来校（10月）

20名ほどが来校し、湖南生宅にホームステイします。

英国ヘンドン校訪問（3月）

参加希望者を普通科・英語科より募集し、選考の上、20名ほどを派遣します。派遣された湖南生はヘンドン校の生徒宅にホームステイします。

3年 石川 七聖（磐田市立竜洋中学校出身）

移民が多いと言われているイギリスで、多種多様な文化を知りたいと思い参加しました。実際は、言語や宗教、文化が家庭によって異なりました。私は英語が十分に話せるわけではなかったので、日常会話で自分の意見を伝える際、とても困りましたが、相手が一生懸命聞きとろうとしてくれる姿勢がとても嬉しかったです。また、多様性が重要視されている現在にイギリスに行ったことで改めて考えさせられ、とても良い経験になりました。



ムンド・デ・アレグリア学校との交流

ムンド・デ・アレグリア学校は、南米系外国人学校です。本校より徒歩10分のところに位置しています。文化祭・体育祭・授業の中で、交流しています。



台湾交流訪問（12月）

令和5年度より、台湾の明道高級中學校とオンライン交流を始めました。お互いの学校生活の様子や食文化、流行しているものなどを紹介し合い、日本語を学んでいる台湾の学生に日本語を教える活動も行ってきました。

そして、令和6年度には実際に明道校を訪問し、対面での交流が実現しました。現地では授業に参加し、台北市および台中市の名所も観光しました。この研修を通して、参加者それぞれが台湾についてより深く知りたいことを自分の目で確かめ、帰国後はその成果を発表しました。

3年 **野田 結瑞**（浜松市立雄踏中学校出身）

初めての海外で緊張しましたが、会う人皆が優しく、とても充実した四日間を過ごすことができました。研修中の二日間は現地の高校を訪問し、一緒に授業を受けたりホームステイをしたりしました。写真撮影方法を学ぶ授業では、専門的な機材やセットが揃っており、まるでプロが撮ったかのような写真を撮ることができて楽しかったです。また、見るもの感じるもの全てが日本では経験できないものばかりでとても価値のある思い出ができました。



多文化共生×防災セミナー（12月 1年生）

一般社団法人ViVersity 長尾 晴香氏によるワークショップ

「災害時における外国人支援について考える」（各クラスの国際交流委員、防災委員が参加）

外国にルーツを持つ方々が、日本で暮らす際、どのような壁を感じているのかをお話いただきました。また「クロスロード」という活動を行い、災害が起きたとき、様々な文化を持つ人々が集まる避難所では、どのようなことを考えて生活をすればよいのかを話し合いました。

2年 **坂井 菜花**（浜松市立中部中学校出身）

日本に多くの外国人が暮らし、文化が共存していることで様々な課題が生まれていることを知り、驚きました。例えば、災害時における避難情報を言語の壁により共有できず亡くなってしまったり、避難先での食事を宗教上の理由で食べられなかったりする人がいるそうです。このような課題は速やかに解決しなければいけないと思いました。そのため、私たち一人一人が互いの文化についての理解を深め、尊重していくことが大切だと思いました。



主体的な学び

地域探究

- ①浜名湖のうなぎを題材に地域創生と課題解決の視点を学ぶ
- ②うなぎの魅力や環境問題を発信するイベントを企画運営で探究を深める

11月

静大浜松キャンパスで行われた探究発表に参加しました。
自分たちが探究したことを他校の生徒と議論して深めることができました。



12月

浜松学院大学でうなぎの魅力を伝えるイベントを実施しました。
「うなぎの街フェスティバル」として、家庭部、女子テニス部、メディア部放送班の生徒も参加してくれました。



3年 日笠山 光穂 (湖西市立新居中学校出身)

昨年の先輩方のうなぎの探究を放送部で引き継ぎ、浜名湖うなぎの探究とうなぎの街フェスティバルの運営を行いました。漁業組合の方の協力を得て、養殖場の見学や浜名湖うなぎの歴史を知ることができました。普通に生活をしているだけでは得ることができない知識と経験をこの探究活動でたくさん学びました。もちろん、大変なことの方が多かったですが、高校生だからこそその視点と考えが地域貢献につながると知り、自信になりました。



企業訪問

- ①フィールドスタディ（企業訪問）を通じ、地元企業について深く研究し、地元の現状や課題についての関心を深める
- ②多種多様な職業について研究し、働くことへの関心を高め、「働くことの意義」「考え方」を探究する
- ③探究したことを資料にまとめ、発表する



制服紹介

- ・ジャケット・スカート・ズボンを濃紺色ヘリニューアル
- ・ネクタイは3種類のストライプ（赤・青・黄のライン入り）から自由に選択可能
- ・女子はスカートの他、スラックスを選択可能



運動部

- 野球
- バレーボール
- 陸上競技
- バスケットボール
- ボート
- サッカー
- テニス
- 剣道
- 卓球
- 水泳

文化部

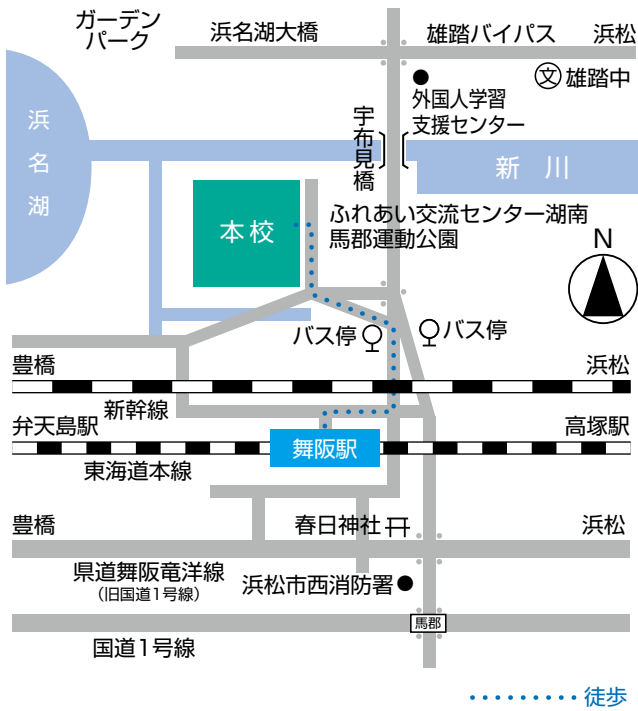
- 吹奏楽
- 家庭
- 英語
- 茶道・華道
- パソコン
- 囲碁・将棋
- 科学
- メディア（新聞・放送）
- 書道
- ビジュアルアート（美術・写真）

令和6年度部活動結果（県大会上位）

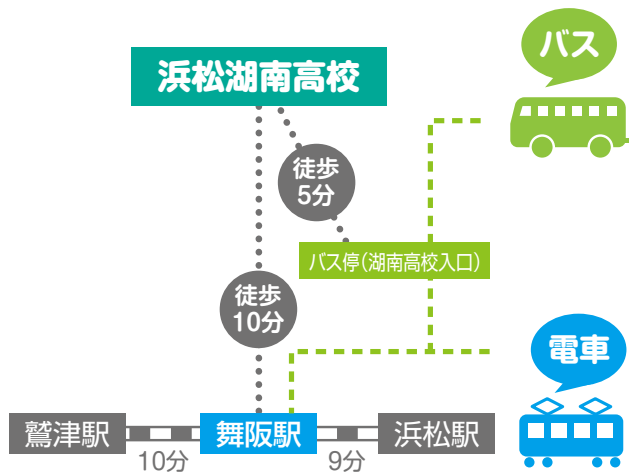
ボート	県高校総体	女子シングルスカル 女子舵手付きクオドルプル 男子ダブルスカル	優勝・4位 東海総体・全国総体出場 2位 東海総体出場 3位 東海総体出場
	東海高校総体	男子舵手付きクオドルプル 女子舵手付きクオドルプル 女子シングルスカル	4位 東海総体出場 2位 3位
	全国高校総体 新人戦県大会	女子シングルスカル 男子ダブルスカル 女子舵手付きクオドルプル 女子ダブルスカル	準決勝進出 優勝 全国選抜東北信越予選出場 優勝 全国選抜東北信越予選出場 2位 全国選抜東北信越予選出場
	全国選抜中部地区予選会	男子舵手付きクオドルプル 女子ダブルスカル 女子舵手付きクオドルプル	決勝進出 決勝進出 2位 全国高校選抜大会出場
	全国高校選抜大会	女子舵手付きクオドルプル	準決勝進出
	陸上競技	県高校総体	男子 やり投 女子 棒高跳
東海高校総体	男子 やり投 女子 棒高跳	8位 4位 全国総体出場	
全国高校総体 県選手権	女子 棒高跳 男子 やり投	8位 東海選手権出場 4位 東海選手権出場	
新人戦県大会 東海高校新人	女子 棒高跳 女子 棒高跳	1位・3位 東海大会出場 1位・9位	
サッカー	新人戦県大会	西部一次リーグ(2位)	県大会決定リーグ出場
バスケット ボール	県高校総体 ウィンターカップ2024 新人戦県大会	男子(西部6位) / 女子(西部7位) 男子 男子(西部4位)	県ベスト32 / 県ベスト32 県ベスト32 県大会出場
テニス	新人戦県大会	男子 シングルス(西部17位) / ダブルス(西部15位)	
卓球	県高校総体	女子シングルス 女子学校対抗	中部日本選手権出場 県ベスト8
中部日本選手権静岡県予選 東海ダブルス静岡県予選 新人戦県大会	女子ダブルス 男子(1組) / 女子(3組) 女子学校対抗(県ベスト8)	県ベスト16 中部日本選手権出場 東海選手権出場 決勝6位	
剣道	高校総体県大会	男子団体(西部4位)	
吹奏楽	中部日本吹奏楽コンクール県大会 静岡県吹奏楽祭 中部日本管打楽器個人重奏コンテスト県大会	大編成の部 コンテストの部 重奏部門 フルート三重奏 重奏部門 サクソフォン四重奏	2位金賞 1位クランプリ R7全国高総文祭出場 金賞 金賞
美術	第48回全国高等学校総合文化祭 第72回静岡県高等学校美術・工芸展	美術・工芸部門	激励賞 静岡県高等学校文化連盟優秀賞 静岡県高等学校美術・工芸教育研究会優良賞
写真	第42回静岡県高等学校写真コンクール	個人の部	優秀賞 R7全国総文祭 県代表出席



Access 学校へのアクセス



JR 舞阪駅から徒歩 10 分
 遠鉄バス路線「湖南高校入口」下車 徒歩 5 分



静岡県立浜松湖南高等学校

静岡県立浜松湖南高等学校

〒431-0203 静岡県浜松市中央区馬郡町3791番地の1
 電話<053>592-1625(代) FAX<053>596-1487
 ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsukonan-h/home.nsf>

